グッディならできる♪

GooDay

みんなで楽しいカンタン工作

このリーフレットはご自由にお取り下さい。

みんなで工作 44

イライラ棒で遊ぼう

＜必要なもの＞

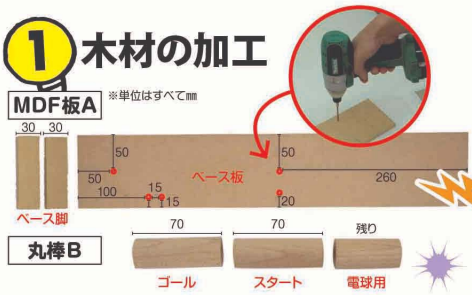
＜材料＞

- MDF板 10×60×1.2cm Ⓐ
- 穴あき丸棒 24㎜φ×20cm Ⓑ
- 電線（VA線2mm）×1.5m Ⓒ
- リード線 2.5m Ⓓ
- 豆球つき小ベース
- 電池BOX（単3×2本用）
- 単3電池（2本） ●粘土

＜工具＞

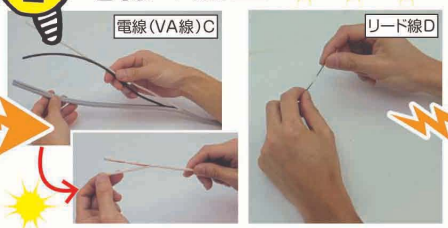
- カッター
- 電動ドリル・錐3㎜
- のこぎり
- ニッパー
- 木工ボンド
- ビニールテープ
- 両面テープ

1 木材の加工



MDF板Ⓐから30㎜のベース脚2個をカット。残りをベース板に使用します。ベース板に、図のように配線用の穴(●)を5か所あけます。ベース板に脚を木工ボンドで固定します。
丸棒Ⓑを70㎜2個と残りに3分割します。
これは、スタート、ゴール、電球用に使用します。

2 電線の加工

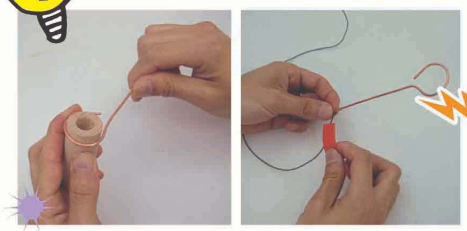


電線(VA線)Ⓒの被覆をカッターで剥ぎ、銅線の状態にしたら、20㎝と130㎝にカットします。
リード線Ⓓを50.20.10㎝の3本にカットし、それぞれ、両端の被覆を剥ぎます。

3 リード線の配線

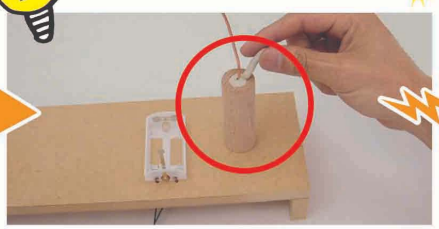
10㎝と20㎝のリード線を、電池BOXに接続し、ベース板の穴に差し込みます。小ベースに豆球を取り付け、電球用丸棒に差し込み、図のようにベース板の穴に差し込みます。小ベースのリード線は、穴に通したら、半分に切断して、被覆を剥いでおいて下さい。

4 スティックの作成



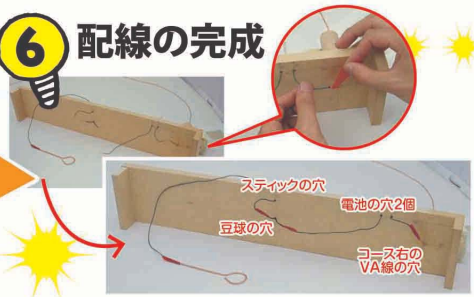
20㎝のVA線を丸棒を使ってカギ状に折り曲げスティックを作ります。次に、電池BOXは両面テープで、丸棒3個は木工ボンドでベース板に固定します。
スティックの柄の端に、50cmのリード線をしっかり巻き付け、ビニールテープで固定し、リード線をベース板に通します。

5 VA線の固定(スタート)



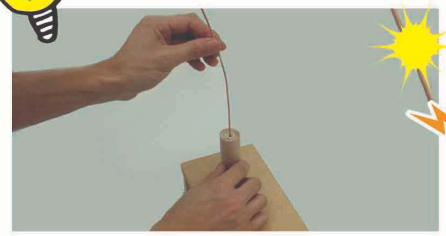
丸棒がベース板に完全に接着されていることを確認して、右側の丸棒（中にベース板貫通穴がある）にコースとなる1.3mのVA線をベースの下まで貫通させます。
（ベース下に2㎝出し、軽く折り曲げておく）
丸棒とVA線のすきまを図のように、粘土を詰めて固定します。

6 配線の完成



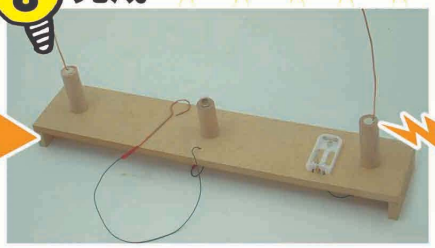
図のようにベース板の裏から配線します。接続部は、線どうしをしっかり巻き付けて、ビニールテープで固定します。

7 VA線の固定(ゴール)



最後にコースの左側の丸棒の穴に粘土を詰め、VA線を差し込みます。

8 完成



電池を入れると完成です。スティックとコースのVA線が触れると豆電球が点灯するかテストして下さい。